北陸新幹線（敦賀・新大阪）における陥没等の事故防止対策

○ 令和２年に発生した調布市での陥没事故を受け、最新の技術的知見を総括して取りまとめられた「シールドトンネル工事の安全・安心な施工に関するガイドライン」を踏まえ、適切に工事を実施。

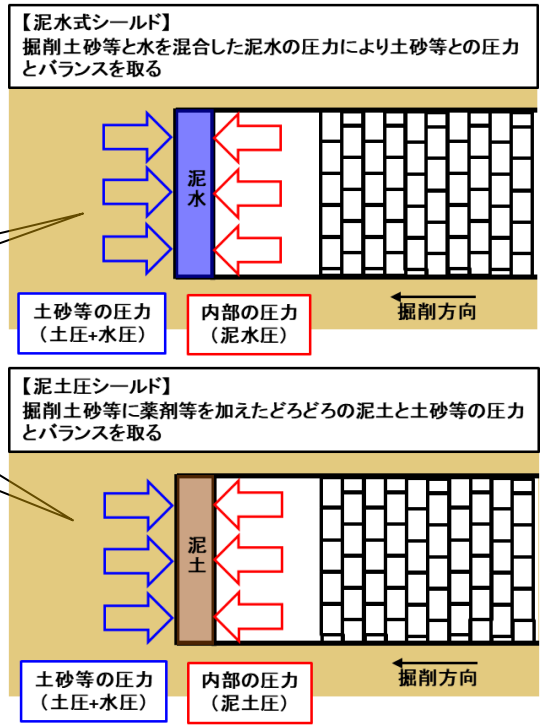
○ 具体的には、

・地質（粘性土、砂・砂礫等）にあった**適切な工法や薬剤の選定**

・**適切な施工管理**※

等を実施。

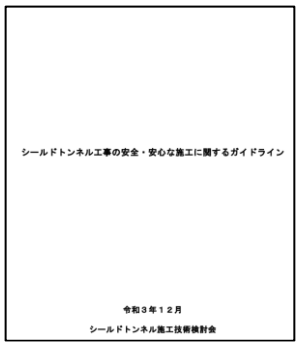
地質にあった工法のイメージ

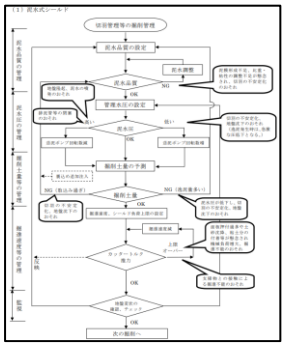


土砂等の圧力と内部の圧力でバランスを取り、地下水を通さない状況を保持しながら掘削

適切な施工管理

※圧力のバランスや掘進量に合った土量が排出されているかの確認等





<シールドトンネル工事の安全・安心な施工に関するガイドライン>